

## 会社概要

株式会社朝日新聞社 The Asahi Shimbun Company

創 刊 1879年(明治12年)1月25日  
資 本 金 6億5,000万円  
従 業 員 数 4,345人(2020年9月現在)  
売 上 高 2,396億4,700万円(2020年3月期)

### 事業所

本 支 社 ・ 本 部 東京本社、大阪本社、西部本社、名古屋本社、北海道支社、福岡本部  
総 局 ・ 支 局 国内44総局、195支局  
海外総局・支局 アメリカ(ワシントン)、ヨーロッパ(ロンドン)、  
中東アフリカ(カイロ)、アジア(バンコク)、中国(北京)の5総局  
世界主要都市に29支局 ※2020年8月現在

## 朝日新聞社 人事部

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2  
TEL 03-5540-7623(平日10:00~18:00)



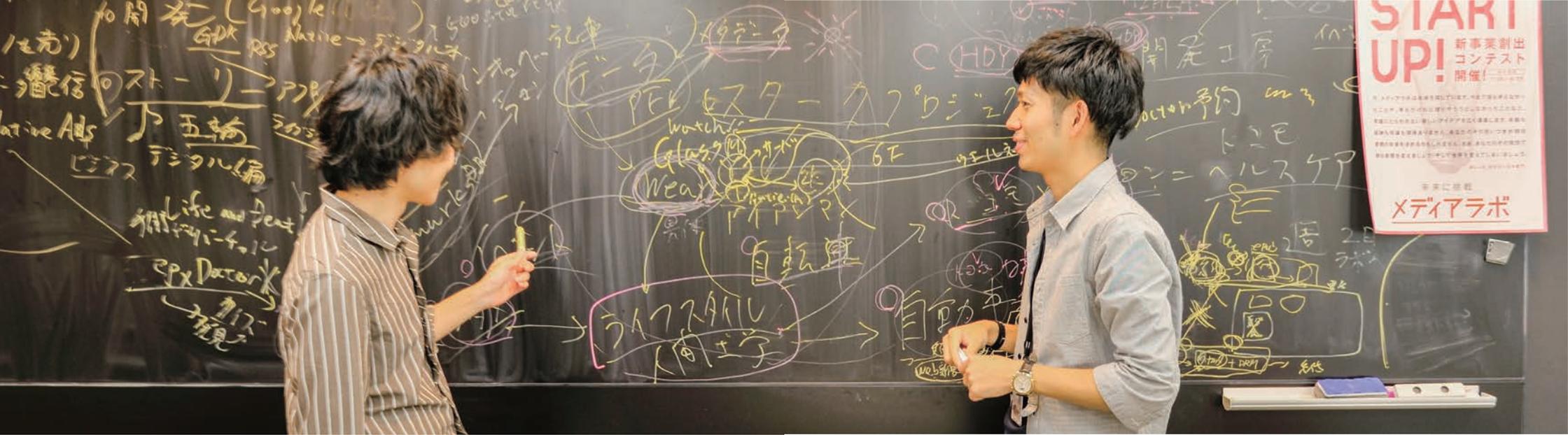
<https://www.asahishimbun-saiyou.com/>

ウェブサイトでは、朝日新聞社の新しい取り組みや社員の働き方、  
内定者の声などをさらに紹介しています。

**朝日新聞**

# THE ASAHI SHIMBUN

WORK & LIFE



# 進化する、朝日新聞社 多彩な仕事、多様な働き方

朝日新聞社の創業は1879年(明治12年)。当時「新聞」は新しいメディア。それを発行する朝日新聞社もチャレンジ精神旺盛なベンチャー企業でした。その精神は、デジタル時代の今も変わりません。ジャーナリズムを中心に据え、自ら変化の担い手となって、未来へ——。

## Media Technology 読者の動向を分析するツール 「Hotaru」

スマホの普及やソーシャルメディアの利用拡大などで、読者のニュースへの接し方は大きく変化。デジタル上の読者動向を掴むために開発したのが、デジタル指標分析ツール「Hotaru」です。2016年11月から運用を開始。読者の関心をいち早く察知し、機動的に取材・出稿する仕組みとして積極的に活用しています。



**記者部門**



言論の自由を守り、権力を監視し、人々が自分なりの判断をするための材料を提示するのがジャーナリストの役割です。全国・海外に取材網を持ち、紙とデジタル両方で多くの人に「読まれる」情報を発信します。  
【職種】記者、カメラマン、グラフィックデザイナー、校閲、編集者

**ビジネス部門**



朝日新聞社の経営を支えているのがビジネス部門です。五つの職種があり、社内のリソースをフル活用して「豊かな暮らしに役立つ総合メディア企業」としてのサービスを提供しています。  
【職種】販売、メディアビジネス(広告)、企画事業、デジタル事業、管理・財務

**技術部門**



約600名のエンジニアが、新聞社の情報発信や活動をITで支えるとともに、既成概念にとらわれない新しいビジネス開発に取り組んでいます。世の中に新しい価値を生み出す業務にもチャレンジしています。  
【職種】IT技術者(デジタル技術者、ネットワーク技術者、アプリ開発者、コンテンツ制作関連技術者、研究職)



記者

広島総局 比嘉 展玖

HIGA HIRAKU  
2018年入社 文学部卒

大津総局で警察取材などを担当後、2020年4月から広島総局で行政などを担当。多様な人材を受け入れる寛容な雰囲気自分が合っていると感じ、入社。



現場で見聞きしたことを、自分の言葉で伝える  
それが記者の仕事の魅力



記者

コンテンツ編成本部 伊藤あずさ

ITO AZUSA

2010年入社 理工学研究科修了

東京社会部・東部支局→秋田総局→宮崎総局→東京社会部(遊軍、教育担当、東京都庁)→デジタル編集部(現・コンテンツ編成本部)都庁担当時代にはリオのオリンピック・パラリンピックの取材で2度、地球の反対側へ



「伝えたい」気持ちと「知りたい」という声を大切に  
これからの時代に即した記事を世に送り出す

社会の変化を肌で感じ、記事にまとめる

滋賀県内の事件や事故、裁判、市政を担当しています。事件や事故があれば、実際に現場に行って取材するほか、警察や消防、自治体取材し、できる限り情報を集めて記事を書きます。情報の背景を探ることは忍耐力が必要ですが、記事にできた時の充実感も大きいです。

読者に届ける、責任とやりがい

記事は主に地域面に載りますが、全国版に取り上げられることも。滋賀県甲賀市を舞台にした朝ドラの取材動画は、朝デジで配信されました。明るい話題も暗いニュースも、どんな記事であれ、自分の書いたものが、多くの読者に届く。責任の大きさとともに、この仕事ができるありがたさを感じています。

「朝日新聞デジタル」を軸にニュースを配信

基本業務は「朝日新聞デジタル」の記事配信・編成です。読者のライフサイクルにあわせ、365日24時間体制で記事を配信しています。また、「Yahoo!」や「LINE」などの外部サービスへの記事配信やSNSでの記事紹介など、さまざまなメディアを活用して朝日新聞ファンを増やします。

時代のニーズに応える記事を

医療や高齢化問題を取材したいと思い入社。けれど実際に記者として経験を積むと、やりたいテーマは広がるばかり。現在の部署では「伝えたい」だけでなく「知りたいという思いに伝えたい」という視点も。自分の原点を大事にしつつ、読者に新たな気づきを与えられる記事を世に出していきたいです。

※取材時は大津総局 ※警戒電話・警察署に連絡を入れ、何か事件が起こっていないか確認すること

	ある1日														
平日	8:00	9:00	10:00	12:00	12:30	13:00	14:00	15:00	17:00	18:00	19:00	22:00	22:30	24:00	
	起床身支度	情報のチェック	県警に直行	取材アポ	今後の取材準備など	総局でランチ(弁当)	電話取材	裁判取材	裁判所の記者室で執筆	別の記事執筆	事前取材した	夜間の警戒電話	お風呂テレビ&スマホ	就寝	
休日		10:00	11:00			14:00	16:00		19:00	22:00	23:30				
		起床	掃除洗濯	動画配信サービスで	テレビ番組や映画を観賞	ショッピングモールか	友人と近場の温泉施設で	またたり過ごす	友人と居酒屋へ	帰宅	就寝				

夏休みの旅行先、イスラエルで岩のドームと

	ある1日															
平日	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	22:00	23:00	24:00
	起床。	通勤	出勤予定を確認	朝日新聞デジタルでの	朝日新聞デジタルでの	配信計画をもとに、	お昼ごはん	LINEタタリの編成	帰宅時間帯に向けて	次の当番に引き継ぎ交代	政治部と企画の打ち合わせ	担当している連載の仕込み	取材先と社内の先輩と会食	帰宅	帰宅	
休日	8:00			10:00	12:00	13:30	15:00	16:00		21:00	22:00					
	起床	掃除洗濯		ホットヨガ。肩こり改善の	愛犬を連れてドッグランへ。	近所のスパで	友人を家に招待	友人とごはん、乾杯	友人とごはんを食べて	お風呂に	つかりながら読書	友達のホームパーティー	就寝			

愛犬「こむぎ」と



記者

政治部 松山 尚幹

MATSUYAMA NAOKI

2009年入社 経済学部 経済学科卒

松山総局→四国中央支局長→奈良総局→大阪編集センター→東京編集センター→政治部 官邸クラブを担当し、現在は平河クラブ担当。北方領土の色丹島に行って現地のロシア人と元島民の交流や葛藤を垣間見る経験も。



国民生活に直結する政府の動きを捉え、その真意を探り、検証する

総 理大臣や首相官邸幹部の動静を追う

官邸クラブに所属し、総理大臣や首相官邸の幹部らの担当をしています。政府の判断が国民の生活に直結することもあるため、日々、幹部や官邸に出入りする人を取材・確認。今何を考え、何をしようとしているかを検証していきます。責任も重いですが、その分やりがいも大きい仕事です。

現 場で一次情報を取材できる面白さ

参院選挙では、同僚と手分けし、21都道府県73カ所にわたる首相の地方遊説を取材しました。首相の全演説を項目ごとに分析したり、演説会場で感じた違和感をコラムにしたり。現場で一次情報を取材して、自分で感じたこと、気づいたことを記事にできるのが記者の一番の魅力だと思います。

※取材時は官邸クラブ

	ある1日														
平日	7:00	8:00	9:00	10:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	21:00	22:00	24:00
	起床 新聞ニュースチェック	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	取材先へ朝回り	帰宅 家事育児	就寝
休日				10:00	11:00	13:00	15:00	16:00	18:00	19:00	21:00	23:00			
				起床	掃除洗濯	昼食	子どもをつれて散歩	スーパーで買い物	夕食	家事育児	読書	テレビ			就寝

毎年春秋には社内外と草野球



カメラマン

映像報道部 北村 玲奈

KITAMURA REINA

2014年入社 国際教養学部 国際教養学科卒

映像報道部→甲府総局→映像報道部  
会見から事件事故、スポーツまで様々な現場を撮影。甲府では自分の言葉と写真でニュースを伝える。



人の記憶に残る一枚が撮れるよう現場で全力を尽くす

二 ュース、その一瞬を捉える

日々動くニュースを最前線で見聞きし、関わる人たちの表情や行動を映像として切り取り、伝える。その一瞬を捉えられた時の喜びは大きいです。最近は写真だけではなく、動画、360度映像・動画の出稿も。ドローンなど新しいツールが増えていくので、常に勉強が必要です。

発 生から6年目の被災地を取材

2017年3月11日、東日本大震災から6年目。初めて被災地を取材する機会をもらい、現地へ。当時起きたことを伝えるために奮闘する遺族の方々のお話を伺い、「まだまだ伝えるべきことがある。そのためにこの仕事がある」と強く思いました。

	ある1日													
平日	6:30	10:00	11:00	13:00	15:00	16:00	17:00	19:00	21:00	22:00	24:00			
	起床 長男〇歳児の朝支度	取材の準備	取材先へ	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。	取材終了。
休日		7:00	10:00	12:00	14:00			20:00	21:00					
		起床	スーパーで買い物	近所のレスポランメンチ	長男と近所の公園を散歩			夕食	映画鑑賞	長男を寝かしつけて				就寝

生後5カ月の長男と



### 企画事業

企画事業本部 文化事業部 **金井 久美子**

KANAI KUMIKO

2017年入社 言語文化学部 フランス語専攻

入社以来、「没後50年 藤田嗣治展」特別展 人体—神秘への挑戦」「名探偵コナン科学捜査展」など、多種多様な展覧会に携わる。



展覧会を形づくる全てに携わり、  
日々、ワクワクできる仕事



### メディアビジネス(広告)

メディアビジネス局 **丸山 陽平**

MARUYAMA YOHEI

2015年入社 経済学部 経済学科卒

メディアビジネス局で、ファッション・スポーツ業界のクライアントを担当。社外の勉強会にも積極的に参加し、新しい知識を吸収。



コンテンツを連動させたクロスメディア提案で  
広告主の期待に応える

### 学 びと感動のある業務

展覧会の企画・広報・運営が私たちの仕事です。企画提案から出品交渉、契約、予算、展示構成、広報プラン、会場運営の調整まで、業務は多岐にわたります。展覧会ごとに担当業務の内容が変わり、各分野の専門の方々と協力しながら進めていきます。毎回、新しい学びと感動があります。

### ま ずは知識と経験を積むこと

「コートールド美術館展 魅惑の印象派」は、早い段階から企画制作に携わった初めての大型美術展。キャップの先輩について、その過程をつぶさに学びました。入社以来「何でも吸収」を心がけていますが、ここで学んだことを次に生かし、新たなアイデアを実現させられるよう挑戦したいです。

### 課 題の本質をヒアリングする力

メディアビジネス第1部で、ファッションやスポーツブランドを担当。クライアントにヒアリングし、実現したいことや課題を把握。新聞やWEB、テレビ、雑誌などのメディアを連動させたクロスメディア戦略で目標が達成できるよう提案しています。

### メ ディアの可能性を広げる

「デジタルの時代だからこそ、アナログが試される」これは上司の言葉。デジタル化の波は止まることはありませんが、結局最後は「人対人」。そのつながりが大切にしながら、朝日新聞社だからこそできる、新しいイノベーションを起こしてみたいと思っています。

	ある1日											
平日	7:00 起床身支度	9:00 打ち合わせ先へ直行	10:00 美術館で展示打ち合わせ	12:00 昼食帰社	13:00 資料作成・リスト整理など	14:00 メールチェック、 展示会場紹介記事の執筆	15:00 次の打ち合わせ先へ移動	16:00 共催社と広報打ち合わせ	19:00 打ち合わせ先から帰路へ	20:00 スーパーで 買い物をして帰宅	21:00 借りてきた映画を 見ながら夕食	24:00 就寝
休日	8:00 起床朝食掃除など	10:00 買い物へ	12:00 出先のカフェで昼食	14:00 都内の美術館へ	18:00 友人と待ち合わせ夕食	23:00 帰宅	24:00 就寝	<p>蔵王に樹氷を見に</p>				

	ある1日														
平日	7:00 起床身支度 睡みながら身支度	8:00 通勤(船アジで ニュースをチェック)	9:00 出社他紙の 紙面チェック	10:00 広告会社との ミーティング	12:00 ランチ	13:00 クライアントの 新製品発表会見へ	14:00 クライアントに プランを提案	15:00 帰社アエラスマイル マガジンの撮影	16:30 総務フロアデュース室の デジタルチームと打ち合わせ	17:00 営業日誌の記入	18:00 企画書の作成 (2巻)	19:30 ファッション誌の チェック	21:00 スーパーで買い物をして帰宅 料理夕食	22:00 スーパで飲みながら テレビを見る	23:30 就寝
休日	8:00 起床朝食	9:00 掃除洗濯スーツを クリーニングに出す	10:00 社会人野球 チームの試合	12:00 もんじゅ焼きランチ	13:00 帰宅	14:00 ショッピング	17:00 近所のジムで 軽く汗を流す	20:00 大学時代の 友人たちと夕食	23:30 帰宅	24:30 就寝	<p>同期男旅</p>				



販売

販売局 栗山 大祐

KURIYAMA DAISUKE

2004年入社 経営学部 経営学科卒

多摩南部、青森、多摩西部、埼玉中部、大分、北九州、川崎担当を経て、現在の千葉西部担当に。千変万化する販売環境とマーケットの大きさに驚く日々。



外勤社員の裁量は大きく

「無から有を生み出す」面白さがある

1 人でも多くの愛読者に

外勤社員として千葉県(千葉西部)を担当。35店の販売店(ASA)を訪問し、ともに朝日新聞の販促活動を進めています。マーケットの特性やニーズを分析しながら計画達成や課題解決策を提案。自分の裁量で「無から有を生み出す」ことのできる、やりがいのある仕事です。

こ れまでの概念を飛び越える

今まで蓄積した知識、技術をブラッシュアップすることはもちろんですが、これまでの概念にとらわれない販売戦略や新しい販売手法を立案することが当面の目標です。活字離れが進んでいると言われる若い世代へのアプローチ方法を日々模索しています。

	ある1日																															
平日	6:30	7:30	8:30	10:00	12:00	14:00	17:00	18:30	20:00	22:00	23:00	24:00	6:30	7:30	8:30	10:00	12:00	14:00	17:00	18:30	20:00	22:00	23:00	24:00								
	起床ジョギング、散歩	朝食身支度	電車に乗って担当エリアへ	1店目のASA訪問	2店目のASA訪問 ※息食はASA所長と打ち合わせを兼ねて	帰社局内研修に参加	プロスポーツチーム訪問(イベントの打ち合わせ)	関連会社打ち合わせ	社外打ち合わせ(会食)	帰宅翌日の仕事とスケジュールの確認	趣味の時間(たいたい読書)	就寝	起床	朝食朝アシを読む	通勤	出社 メールチェック	キャンペーンの企画案作成	チームメンバーとミーティング	ランチ	開発チームとの定例会	広告出稿先と打ち合わせ	作成配属	朝アシ会員向けにプロモーションメールを確定分析	実施した施策のデータを洗い出し、情報収集	キャンペーンの訴求ポイント	帰路へ 買い物	夕食づくり、夕食	夕食づくり、夕食	半身浴	読書など	テレビやドラマ視聴	朝アシやSNSを流し読み
休日	8:00	9:00	10:00	13:00	14:00	17:00	18:30	21:00	22:00	23:00	8:00	9:00	10:00	13:00	14:00	17:00	18:30	21:00	22:00	23:00												
	起床	遅めの朝食	子供と一緒に図書館へ	近所の飲食店でランチ	子供と近所の公園へ	買い物(新宿の本屋へ)	友人と夕食	帰宅	鑑賞	T.V	就寝	起床	洗濯掃除	ビールと一緒にスポーツ観戦	友人とランチ	友人たちとお酒とおいしい食事をワイワイ楽しむ	二軒目、バルでワインを飲みながらおしゃべり	解散 帰宅朝アシやSNSを流し読み	就寝													



山梨の牧場にて、子どもたちと



デジタル

デジタル・イノベーション本部  
プロダクトプランニング部

原田 莉奈

HARADA RINA

2018年入社 商学部 商学科卒

デジタル事業に積極的に挑戦している朝日新聞社に興味をもち、入社。新人研修を経てデジタル・イノベーション本部へ。以来、朝日新聞デジタルの商品企画を担当。



朝日新聞デジタルの魅力を伝え

一人でも多くのユーザーを獲得したい

朝 日新聞デジタルのプロモーションを担当

朝日新聞デジタルのプロモーションを主に担当しています。会員を増やすためのキャンペーンやチラシ、WEBページの作成をはじめ、会員になったユーザーにより長く利用してもらうための施策を検討します。朝日新聞デジタルの魅力は何か、その魅力をどうしたら伝えられるのかを常に考えています。

客 観的根拠とセンスのバランスが大切

施策を考える際、ユーザーにとって何が刺さるのか、どんな表現がよりユーザーの目に留まるのかを考えることは、ときに1人よがりになりがちです。なぜそう思うのか、データや他社事例など客観的根拠をもとに考えるくせをつけるのが大変でした。複数の人で確認したり、数字をみて改善したりと実は地道な作業が多いです。

	ある1日																																				
平日	7:30	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:30	22:30	23:30	24:30	7:30	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:30	22:30	23:30	24:30			
	起床身支度	通勤	出社 メールチェック	キャンペーンの企画案作成	チームメンバーとミーティング	ランチ	開発チームとの定例会	広告出稿先と打ち合わせ	作成配属	朝アシ会員向けにプロモーションメールを確定分析	実施した施策のデータを洗い出し、情報収集	キャンペーンの訴求ポイント	帰路へ 買い物	夕食づくり、夕食	半身浴	読書など	テレビやドラマ視聴	朝アシやSNSを流し読み	ストレッチ就寝	朝食朝アシを読む	通勤	出社 メールチェック	キャンペーンの企画案作成	チームメンバーとミーティング	ランチ	開発チームとの定例会	広告出稿先と打ち合わせ	作成配属	朝アシ会員向けにプロモーションメールを確定分析	実施した施策のデータを洗い出し、情報収集	キャンペーンの訴求ポイント	帰路へ 買い物	夕食づくり、夕食	半身浴	読書など	テレビやドラマ視聴	朝アシやSNSを流し読み
休日	10:00	11:00	12:30	14:00	18:00	21:00	23:00	24:30	10:00	11:00	12:30	14:00	18:00	21:00	23:00	24:30																					
	起床	洗濯掃除	友人とランチ	ビールと一緒にスポーツ観戦	友人たちとお酒とおいしい食事をワイワイ楽しむ	二軒目、バルでワインを飲みながらおしゃべり	解散 帰宅朝アシやSNSを流し読み	就寝	起床	洗濯掃除	友人とランチ	ビールと一緒にスポーツ観戦	友人たちとお酒とおいしい食事をワイワイ楽しむ	二軒目、バルでワインを飲みながらおしゃべり	解散 帰宅朝アシやSNSを流し読み	就寝																					



GWに、チョコへ。チョコビール、最高!



### IT技術者

デジタル・イノベーション本部  
アライアンス事業部

見山 遼

MIYAMA RYO

2015年入社 工学部 生体医工学科卒

情報技術本部 開発部で音声ニュースサービス「朝日新聞アルキ」の立ち上げや「朝日新聞デジタル」のサービスを担当。2020年4月より現職。



## 技術の強みを生かして 新規事業の創出や事業成長を目指す

### 他 社と協業し、新規ビジネスを生み出す

アライアンス事業部のミッションは、他社との協業によって新規事業を創出し、成長させていくこと。記者や営業、企画職が集まり、個々の強みを生かして業務にあたります。私は技術者としてサービス設計や機能開発を行うとともに、新たに広告運用・分析にもチャレンジしています。

### 最 新技術を吸収し、事業も自分も成長

Amazon Web Service(AWS)が毎年ラスベガスで開催するイベントに出張したり、新サービスを立ち上げたり。最新のIT技術やマーケティングを学び、実務にそれを生かしていきます。多様な人から知識を吸収し、物事を多角的に見て判断できる力を養っていきたいと思います。

	ある1日	
平日	8:00 起床 朝食 身支度 テレビと朝アジで情報収集	9:00 通勤
	10:00 WEB広告成果確認 「放課後のしずく」	11:00 出社メール確認 広告会社の連絡調整作成
	12:00 近所の窯焼きピザを 家族と公園でピザを食べる	13:00 ランチ時間があれば築地 場外市場や汐留公園など外へ
	14:30 散歩しながら コーヒーを買って帰宅	15:00 読書＆プログラミング （白領あまりできない インフォットの時間）
	17:30 お風呂掃除	18:00 息子と入浴 （元気がよく大変）
	19:30 夕食	20:00 帰宅夕食
	21:30 テレビとスマホで情報収集	22:00 チーム定例会
	23:00 海外 動画	23:00 海外出張が去り、英語に耳を 慣らすために始めた雑談が継続
	24:00 就寝	24:00 就寝
休日	8:00 起床 朝食 洗濯	12:00 近所の窯焼きピザを 家族と公園でピザを食べる
	13:00 お出掛け カヌーを持って 友人と待ち合わせ	15:00 読書＆プログラミング （白領あまりできない インフォットの時間）
	18:00 友人と夕食	21:30 テレビとスマホで情報収集
	24:00 就寝	24:00 就寝



同期旅行



### IT技術者

情報システム部 石田 理代

ISHIDA RIYO

2015年入社 理工学研究科修了

開発部→情報システム部  
開発部では朝日新聞デジタルのサービスイン  
フラ更新業務を担当。



## だれでもいつでも 「知りたい」に応えるシステムを開発したい

### IT 技術で情報発信をサポート

記事をはじめ、写真、映像などのニュースコンテンツを管理するシステムを担当しています。特に写真や映像はこれからどんどん活用したいと考えられている分野で、営業部門と相談しながらシステムも日々改良しています。

### ユ ーザーの声に耳を傾け、応えたい

だれでもいつでも、「知りたい」に応えられるサービスの開発が夢です。情報が溢れ、本当に知りたいことへの距離が遠いと感じることがあります。本当にユーザーが知りたいことは何か？ つい忘れがちですが、現在の業務でも利用者の声に耳を傾けることを意識しています。

	ある1日	
平日	12:00 起床	15:00 少し早めに家を出発 寄り道したり 音楽を聴いたりしながら のんびり出社
	17:00 システム監視室で引き続き そのまま監視業務へ	19:00 夕食休憩 お弁当か社食
	21:00 帰宅	22:00 録りためたドラマを 観賞＆VCR
	24:00 就寝	24:00 就寝
休日	11:00 起床 お昼前までよく寝る	13:00 お出掛け カヌーを持って 友人と待ち合わせ
	18:00 友人と夕食	21:00 帰宅
	24:00 就寝	24:00 就寝



趣味は写真撮影、河津桜と菜の花



## 働き方を柔軟にサポート

### ■ 労働時間について

それぞれの職場で、仕事のやり方や業務量、サポート体制の見直しを進めています。効率的な働き方をしている人を評価する仕組みも導入しています。

#### [ 所定労働時間 ]

1日7時間(休憩1時間を含む8時間勤務)、時間外勤務あり

#### [ 公休 ]

年107日 ※公休取得率は96.3%(2018年度)

#### [ 休日休暇 ]

完全週休2日制

年次有給休暇(入社初年度から25日)、

特別休暇(結婚、服喪、転任、妻の出産、子どもの看護、介護等)、

出産(産前産後19~25週)、

リフレッシュ休暇(勤続5年から勤続30年まで5年ごとに13日ずつ付与)

連続休日制度(編集局<地方総局含む>・販売局の外勤職場などを対象に導入。

連続5日以上の連続休暇を年度内に3回以上取るよう奨励)

### ■ 出産・育児について

#### [ 育児・介護休業制度 ]

育休は、法定を上回る「満2歳の年度末まで」。慣らし保育のためさらに1ヵ月延長OK。介護休業は法定を上回る「最長1年」取得できます。夫婦ともに社員の場合は同時に休業することもできます。

#### [ 子育て支援 ]

育休復帰後に利用できる託児所や、ベビーシッター補助の制度も。子どもが小学校卒業まで、勤務時間の繰り上げ・繰り下げや短時間勤務制度が利用できます。妻の出産休暇(7日)もあります。



女性育児休業取得人数

**30人** ※

男性育児休業取得人数

**11人** ※

※育児休業取得者の復職率含め  
いずれも2019年度

### 健康経営優良法人2020



2020  
健康経営優良法人  
Health and productivity

経済産業省と日本健康会議が共同で、優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいます。

### 子育てサポート企業



朝日新聞社の「子育て支援」に対する取り組みが、厚生労働省より、次世代育成支援対策推進法に基づき認定を受けています。

### ■ ダイバーシティ

#### [ 女性活躍を推進する取り組み ]

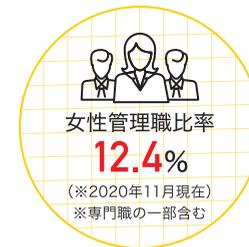
全社員のうち女性は約20%。近年は女性の採用を増やしています。女性の活躍推進を掲げ、女性管理職比率を2030年までに25%にすることを目指します。女性の活躍を推進する企業として、厚生労働省の認定マーク「えるぼし」を取得しました。

#### [ 障がいのある方の採用 ]

朝日新聞社では、障がいのある方を積極的に採用しています。障がいの有無による待遇の差はありません。社内のいろいろな部署で、さまざまな障がいのある社員が活躍しています。

#### [ 同性パートナーシップへの対応 ]

同性カップルから届け出があった場合、結婚休暇を取得できます。家賃補助や引っ越しの際の家族加算も対象になります。



### 女性の活躍を推進する企業



「女性の活躍推進」に対する取り組みが、女性活躍推進法に基づき「えるぼし」認定を受けています。

### ■ 留学制度

- ・費用は会社負担で給与も支給される「語学・ビジネス留学制度」(原則1年)
- ・記者部門を対象にした1年の「特派員を目指す人のための留学制度」
- ・費用は自己負担で最長2年まで休める「私費留学制度」があります。

### ■ 福利厚生

財 産 形 成 財形住宅・財形年金、確定拠出年金制度(DC)  
 住 宅 補 助 制 度 家賃補助制度、住宅ローン制度  
 保 險 厚生年金保険・健康保険・雇用保険・労災保険  
 健 康 管 理 診療所併設(東京・大阪本社)、年2回の定期健康診断  
 保 養 所 熱海、志賀、嵐山